

じゅけんばんごう 受験番号	
し 氏	めい 名

へいせい ねん がつにゆうこう  
平成28年9月入校

おおさか ふ りつあしはらこうとうしよくぎょう ぎ じゅつせんもんこう  
大阪府立芦原高等職業技術専門校

ワークアシスト科

にゆう こう せん こう し けん もん だい  
入 校 選 考 試 験 問 題

ちゆう い  
(注意)

- 1 試験時間は、45分です。
- 2 試験開始の合図があるまで問題用紙を開かないでください。
- 3 解答は、すべて解答用紙を使用し、解答欄に丸を記入してください。
- 4 2つ以上を解答した場合は不正解とします。

かいとう きにゆうほうほう 【アを解答とする記入方法】				
ア	イ	ウ	エ	オ

- 5 問題内容についての質問には答えられません。
- 6 試験終了後、この問題用紙は解答用紙といっしょに提出してください。

1 つぎ けいさん した 正しいものをア～オからえら びなさい。

①  $6 + 2 =$

- ア. 5      イ. 6      ウ. 7  
エ. 8      オ. 9

②  $7 - 3 =$

- ア. 4      イ. 5      ウ. 6  
エ. 7      オ. 8

③  $13 + 8 =$

- ア. 5      イ. 11      ウ. 21  
エ. 31      オ. 104

④  $39 - 27 =$

- ア. 2      イ. 12      ウ. 22  
エ. 56      オ. 66

⑤  $83 - 38 =$

- ア. 25      イ. 35      ウ. 45  
エ. 55      オ. 65

⑥  $98 - 25 - 33 =$

- ア. 10      イ. 20      ウ. 30  
エ. 40      オ. 50

⑦  $15 \times 15 =$

- ア. 30      イ. 75      ウ. 115  
エ. 215      オ. 225

⑧  $169 \div 13 =$

- ア. 12      イ. 13      ウ. 14  
エ. 15      オ. 16

⑨  $100 - (17 + 33) =$

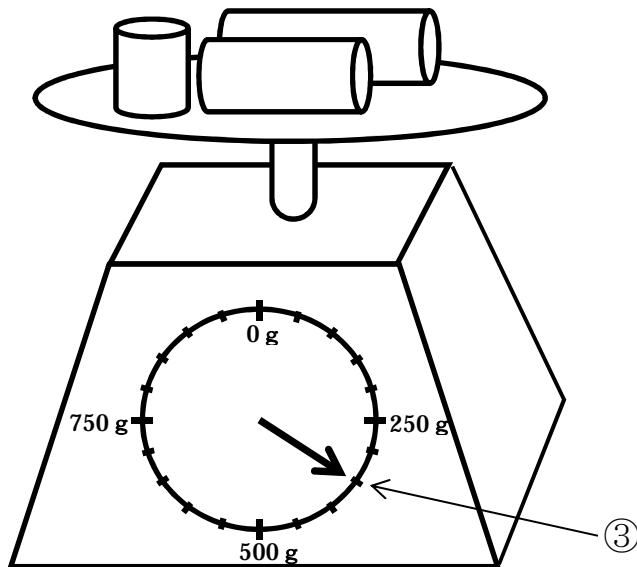
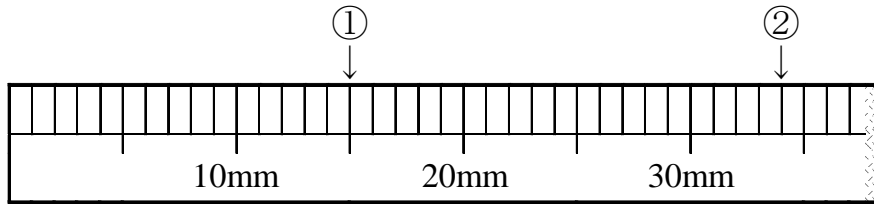
- ア. 40      イ. 50      ウ. 84  
エ. 116      オ. 150

⑩  $75 \div (5 + 10) - 3 =$

- ア. 2      イ. 8      ウ. 12  
エ. 15      オ. 22

2 つぎとこた 次の問いに答えなさい。

(1) つぎの①～③の矢印が指す箇所のももりを読み、つぎのア～オからそれぞれえらびなさい。

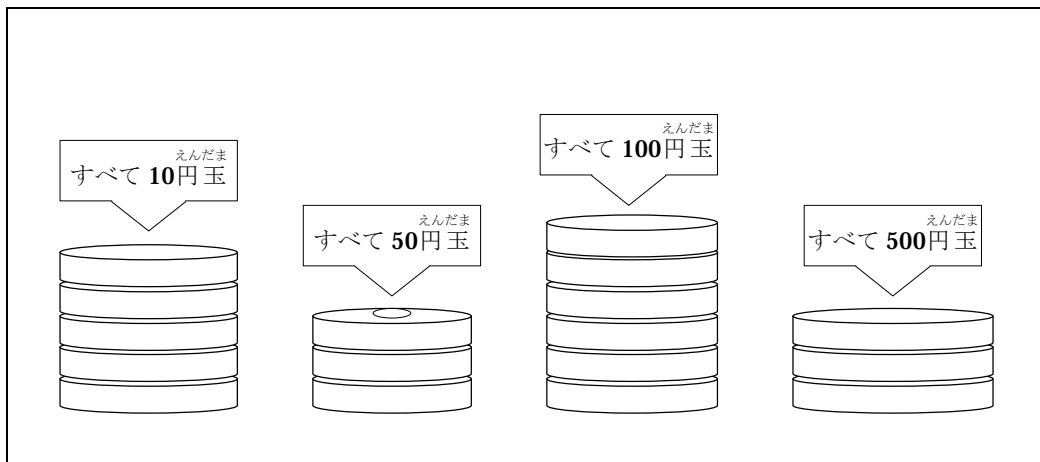


① ア. 0.0015mm      イ. 0.015mm      ウ. 0.15mm  
エ. 1.5mm      オ. 15mm

② ア. 0.34mm      イ. 3.4mm      ウ. 34mm  
エ. 340mm      オ. 3400mm

③ ア. 252g      イ. 270g      ウ. 300g  
エ. 350g      オ. 420g

(2) 以下の硬貨の合計金額をア～オから選びなさい。



ア. 2000 円

イ. 2100 円

ウ. 2200 円

エ. 2200 円

オ. 2300 円

(3) Aさんは千円札1枚を持って八百屋に行きました。一本80円のニンジンと、一本60円のゴボウを3本買って、おつりをもらいました。おつりはいくらですか。次のア～オから選びなさい。

ア. 100 円

イ. 200 円

ウ. 300 円

エ. 400 円

オ. 500 円

3  <sup>はい</sup> <sup>すうじ</sup>に入る数字をア～オから<sup>えら</sup>びなさい。

① 130cm =  m

- ア. 0.13    イ. 1.3    ウ. 130  
エ. 1300    オ. 13000

② 5.03kg =  g

- ア. 50.3    イ. 500.3    ウ. 503  
エ. 5003    オ. 5030

③ 120分 =  <sup>じかん</sup>時間

- ア. 0.12    イ. 1.2    ウ. 12  
エ. 2    オ. 20

④ 2割<sup>わり</sup> =  %

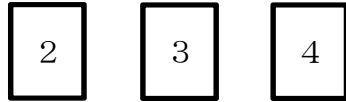
- ア. 0.02    イ. 0.2    ウ. 2  
エ. 20    オ. 230

⑤ 4800mL =  L

- ア. 0.48    イ. 4.8    ウ. 48  
エ. 480    オ. 4800

4 つぎと こと 次の問いに答えなさい。

(1) 下の図のような 2、3、4 の数字を書いた 3枚のカードを、横一列にならべてつくる 3 ケタの整数のうちで、一番大きい整数から一番小さい整数をひくといくつになりますか。



ア. 198

イ. 189

ウ. 477

エ. 666

オ. 675

(2) 1L の重さが 0.8kg の灯油が 56kg あります。この時、次の各問いに答えなさい。

① 灯油は全部で何L ありますか。

ア. 44.8

イ. 56.8

ウ. 70

エ. 448

オ. 700

② この灯油を 1 つの罐に 5L ずつ入れていくと、罐はいくつできますか。

ア. 4

イ. 14

ウ. 40

エ. 56

オ. 140

(3) 下の表は、□と△のかわり方を表したものです。  
 次の問いに答えなさい。

□	1	2	3	…	8
△	7	11	15	…	○

① 上の表から、□と△の関係を式に表しました。次のア～オから正しいものを選びなさい。

- ア.  $\Delta = \square \times 4 + 2$     イ.  $\Delta = \square \times 3 + 1$     ウ.  $\Delta = \square \times 4 + 3$   
 エ.  $\Delta = \square \times 3 + 4$     オ.  $\Delta = \square \times 4 + 7$

② 表の○にあてはまる数を次のア～オから正しいものを選びなさい。

- ア. 25                      イ. 28                      ウ. 32  
 エ. 35                      オ. 39

5 つぎの①から⑤の漢字かんじの読みよみとして正しいものただを、語群ごぐんから選えらびなさい。

- ① 支える                      ② 伝える                      ③ 答える  
④ 加える                      ⑤ 消える

ア. ささ    イ. くわ    ウ. き    エ. こた    オ. つた

6 つぎの下線部かせんぶのひらがなを漢字かんじにしたとき、正しいものただをア～オから選えらびなさい。

① 授業じゅぎょうのチャイムがなる。

ア. 名              イ. 生              ウ. 泣              エ. 成              オ. 鳴

② 山頂さんちようまでは歩あるいてのぼろう。

ア. 乗              イ. 登              ウ. 固              エ. 栄              オ. 短

③ 大阪駅までちよく通の電車に乗る。

ア. 道              イ. 置              ウ. 着              エ. 長              オ. 直

④ くじびきで一等賞があたる。

ア. 当              イ. 打              ウ. 中              エ. 命              オ. 止

⑤ 適せつな数字を書きなさい。

ア. 接              イ. 列              ウ. 説              エ. 切              オ. 折



7 ひらがなをローマ字にするときのつづり字について、次の問いに答えなさい。

(1) 次のひらがなをローマ字にするとき、つづり字の正しいものをア～オから選えらびなさい。

① おまつり

ア. **onaturi** イ. **anature** ウ. **omaturi** エ. **omoruti** オ. **onigiri**

② かきごおり

ア. **kakigoori** イ. **kamisibai** ウ. **kakokori** エ. **Kakikukeko** オ. **kokigooti**

③ ひまわり

ア. **himawari** イ. **hiwawari** ウ. **hinamari** エ. **himanari** オ. **himowani**

(2) 次のひらがなをローマ字にするとき、前まえから3番目の文字ばんめをア～オから選えらびなさい。

① あまのがわ

ア. **a** イ. **n** ウ. **o** エ. **w** オ. **u**

② すずむし

ア. **h** イ. **z** ウ. **u** エ. **m** オ. **s**

8

つぎ ぶんしょう よ あと と こた  
次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

夏の①はじめになると、南の方の国から、つばめが北の方の国に飛んできました。そして、電線や、屋根の上や、高いところに止まって、なきました。広い野原の中を汽車がゆくときに、つばめは、電線の上に止まって、じっとながめていたこともあります。また、青い海辺に連なる電線に止まって、海の方を見ていたこともあります。けれど、また町の人家の店先に巣を造って日が暮れるころになると、みんな家の中の天井の巣の中に入って休みます。そして夜が明けると、外に出て、空や\*1往来の上をひらひらと飛びまわっていないのであります。

太郎は、ほかの家には、つばめが巣を造って毎日、店先から出入り入ったりするのを見て、なぜ自分のうちにも巣を造らないのか、と思いました。そして、このことをお母さんに話しますと、

「つばめが、巣を造れるように、場所を造ってやらなければなりません。」

と、お母さんはいわれました。

「( ⑧ )、つばめが巣を造られるように場所を造ってください。」

と、太郎はお母さんに頼みました。

太郎のお母さんは、⑨このことを太郎のお父さんに話しました。

お父さんは、⑩店先の\*2梁へ箱のように板をつけました。こうしておけば、どこかいい場所がないかと探しているつばめが見つめて、きつとここに巣を造るにちがいないからであります。

おがわみめい はなし  
(小川未明「つばめの話」)

(注意) \*1 往来 = 人や乗り物が行き来する場所。道路。

\*2 梁 = 家を支えるための横向きの柱

① 下線部①「はじ」めについて、この字として、正しいものを、ア～オから選びなさい。

ア. 均    イ. 幼    ウ. 初    エ. 切    オ. 動

② つばめはどこから飛んできましたか。正しいものを、ア～オから選びなさい。

ア. 北の方の国    イ. 南の方の国    ウ. 東の方の国

エ. 海の方の国    オ. 山の方の国

③ つばめはどんなところでないていますか。正しいものを、ア～オから選びなさい。

ア. 南の方の国    イ. 広い野原の中

ウ. 高いところ    エ. 町の人家の店先

オ. 太郎の家の中

④ つばめが電線の上に止まってながめていたものは何ですか。正しいものを、ア～オから選びなさい。

ア. よその電線のようす    イ. 太郎の家のようす

ウ. 町の人家の店先のようす    エ. 日が暮れるようす

オ. 広い野原の中を汽車がゆくようす

⑤ つばめはどこから海の方を見えていましたか。正しいものを、ア～オから選びなさい。

ア. 海辺に連なる電線の上

イ. 広い野原の中

ウ. 屋根の上の高いところ

エ. 北の方の国にある海に近い町

オ. 町の人家の店先

⑥ 日が暮れるころ、つばめはどこにいますか。正しいものを、ア～オから選びなさい。

ア. 広い野原の中

イ. 青い海辺に連なる電線の上

ウ. 空や往来の上

エ. 家の中の天井の巣の中

オ. 太郎の家の中

⑦ 太郎はつばめを見ながらどのように思っていましたか。正しいものを、ア～オから選びなさい。

ア. 北の方の国に飛んでいきたいと思っていた。

イ. 広い野原の中をゆく汽車を見たいと思っていた。

ウ. つばめが巣を造れる場所をつくってやろうと思っていた。

エ. つばめが自分のうちに巣を造らなければいいなと思っていた。

オ. なぜ自分のうちにも巣を造らないのかと思っていた。

⑧ 空らん ( ⑧ ) にあてはまることばとして、正しいものをア～オから  
えら  
選びなさい。

- ア. ところが      イ. どうか      ウ. まるで  
エ. もし          オ. けっして

⑨ 下線部⑨「このこと」がしめす内容として、正しいものをア～オから  
えら  
選びなさい。

ア. つばめが南みなみの方ほうの国くにから北きたの方ほうの国くにに飛とんできたこと。

イ. 夜よが明あけると、つばめは空そらや往おう来らいの上うえを飛とびまわってないて  
いること。

ウ. 太郎たろうが、ほかの家いえにつばめが巣すを造つくっているのを見みているこ  
と。

エ. 太郎たろうからつばめが巣すを造つくられる場ば所しょを造こしてほし、とたの  
まれたこと。

オ. つばめが自じ分ぶんのうすちつくに巣すを造つくらないようにしてほし、ということ。

⑩ 下線部⑩「店先みせの梁はりへ箱はこのように板いたをつけました」とありますが、  
お父とうさんはなぜこのようただなことをしたのですか。正しいものをア～  
オからえら  
選びなさい。

ア. つばめが自じ分ぶんのうすちつくに巣すを造つくらないようにするため。

イ. つばめを早はやく南みなみの国くにに帰かえらせるため。

ウ. どこかいい場ば所しょがないかと探さがしているつばめに巣すを造つくら  
せるため。

エ. お母<sup>かあ</sup>さんに文句<sup>もんく</sup>を言<sup>い</sup>わせないようにするため

オ. 太郎<sup>たろう</sup>をそこに座<sup>すわ</sup>らせて、つばめ<sup>み</sup>を見せるため。